









〈本体商品の取付情報〉

年 式	型 式	車 種	取付商品のサイズ	本 体 の 取 付 方 法					注 意 事 項	オプション ※商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社カタログ、ホームページ等でご確認ください。 ※表示価格は希望小売価格（税込）です。	
				他社部品手配	取付キット類						
					型 番	主な付属品	希望小売価格（税込）				
R7/6～現在	LA850S系 LA860S系	ワイド2D窓口付車	純正ナビ装着用アップグレードバック付車	[8型]		KLS-D805D [㊞] (2月発売予定)	 ^P 注22	22,000円	注22	㊞ 注17	純正カメラコネクタ変換ケーブル (注18,19,20) ● KJ-D511BC [㊞] 6,050円
			6.8インチスマホ連携ディスプレイオーディオ付車	[W2D]		KJ-D94D [㊞] + RD-N002	 ^P 注8  注9	9,900円 + 2,200円	注10,11 12		純正バックカメラコネクタ変換ケーブル (注18,19,20) ● KK-D302BC [㊞] 3,300円 純正バックカメラコネクタ変換ケーブル (注18,19,21) ● RD-D202BC 5,500円 ● RD-D201BC 4,950円 ● RD-D101BC 4,950円
			注2,3,4	[2D]		KJ-D94D [㊞]	 ^P 注8	9,900円	注13		純正バックカメラ接続アダプター (注18,21) ● KK-D301BAⅡ [㊞] 9,350円
		注1	標準のオーディオレス仕様車 注5	[8型]	必要 注14	KLS-D805D [㊞] (2月発売予定)	 ^P 注22	22,000円	注22		
				[W2D]	必要 注14	KJ-D94D [㊞] + RD-N002	 ^P 注8  注9	9,900円 + 2,200円	注10,11 12		
				[2D]	必要 注14	KJ-D94D [㊞]	 ^P 注8	9,900円	注15,16		
			M.OPの9インチモデル付車 注6	×	取付不可						
			D.OPの10インチナビ付車 注7	×	取付不可						

※フローティングモデルの適合情報については、弊社ホームページの「フローティングモデル適合情報」等でご確認ください。









- (注1) 全車標準はオーディオレス（ワイド2D窓口で純正ブラケットなし）です。
- (注2) 純正ナビ装着用アップグレードバック付車、またはメーカーオプションの6.8インチスマホ連携ディスプレイオーディオ付車の場合、車両のオプションコネクタは24Pです。
- (注3) メーカーオプションのスマートパノラマパーキングバック付車の場合、交換取付け自体は可能ですが、スマートパノラマパーキングアシスト（駐車支援システム）は使用できません。
- (注4) 6.8インチスマホ連携ディスプレイオーディオを固定しているブラケットは使用しません。
- (注5) 標準のオーディオレス仕様車（ディーラーオプションのナビ/オーディオが未装着）で、純正ナビ装着用アップグレードバックなし車の場合。
- (注6) メーカーオプションの9インチスマホ連携ディスプレイオーディオ付車の場合、純正ラジオが異形で窓口がないため取付不可。
- (注7) ディーラーオプションの10インチスタイリッシュナビ付車の場合、純正ラジオが異形で窓口がないため取付不可。なお、元々装着されていた標準仕様に戻すことができれば取付可能になります（その場合の取付内容については、上段のワイド2D窓口付車の項を参照してください）。
- (注8) KJ-D94D[㊞]にはブラケット、パネル（L、R）、配線コネクタ（10P/6P）、変換コネクタ（24P→20Pおよび車速信号他の取出し線）、ネジ類等が同梱されています。
- (注9) RD-N002はサイバーナビや楽ナビを各種取付キットと組み合わせて取付けるための汎用電源ケーブルです。
- (注10) ワイドモデル（フェイス幅200mmの商品）の取付けには、電源ケーブルRD-N002と、ブラケットや変換コネクタ等が同梱されているKJ-D94D[㊞]の同時購入が必要です。但し、電源ケーブルを同梱しているモデル（AVIC-CW912IV/RW722等）の場合、RD-N002の購入は不要です。
- (注11) KJ-D94D[㊞]に同梱のパネル（L、R）は使用しません。
- (注12) AVIC-ZH0999WS/ZH0999W/ZH0777W/ZH0099WH/ZH0099WS/ZH0099W/ZH0077W/RW09/RW03/MRZ099Wにはダイレクト接続コネクタが同梱されていますが、オプション用5Pコネクタがダイレクト接続でなく、車速信号、パーキングブレーキ、バック信号の各線を接続するには配線加工や延長等が必要となるため、同梱のダイレクト接続コネクタの使用は推奨しません。
- (注13) FH-4600/3100等を取付ける場合、商品に同梱のワイド2D窓口車用パネルの使用も可能です。その場合は取付キットに同梱のパネル（L、R）は使用しません。
- (注14) 標準のオーディオレス仕様車（純正ナビ装着用アップグレードバックなし車）で、車速信号等を使用する場合は、ディーラーオプションの「車両信号変換ケーブルK」の購入が必要です。
- (注15) 車速信号他を取出す必要がないモデルの場合は、ディーラーオプションの「ナビ・オーディオ取付キット（10インチ/7インチ用）」の購入と、取付キットKK-Y40DⅡ[㊞]（希望小売価格2,750円、税込）のみで取付けできます。
- (注16) ワイド2D窓口車用パネルを同梱しているFH-4600/3100等の場合、ディーラーオプションの「ナビ・オーディオ取付キット（10インチ/7インチ用）」の購入と、配線キットKY-10P[㊞]（希望小売価格1,650円、税込）を使用して取付けることも可能です。
- (注17) 純正ステアリングリモコン付車の場合、純正ステアリングリモコンにはそのままでは接続できません。ステアリングリモコンケーブルを同梱しているモデル（AVIC-CW912IV/RW722等）の場合は、その同梱ケーブルを配線加工しての接続が可能です。また、取付キット等で車両のオプション用24Pコネクタからステアリングリモコン用配線が20Pコネクタに分岐されている場合は、別売のステアリングリモコンアダプターKK-Y201ST[㊞]（希望小売価格8,800円、税込）、またはステアリングリモコンケーブルKJ-Y101SC[㊞]（希望小売価格2,200円、税込）を使用しての接続が可能です。なお、KJ-D511BC[㊞]やKK-D302BC[㊞]、RD-D202BC/D201BC/D101BC、KK-D301BAⅡ[㊞]を利用する場合、別売オプションの購入は不要です。但し、商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社ホームページの「純正ステアリングリモコン適合情報」等でご確認ください。
- (注18) パノラマモニター対応カメラ付車、または純正ナビ装着用アップグレードバック付車で、取付キット等を使用し車両のオプション用24Pコネクタから映像用配線が20Pコネクタに分岐されている場合に、別売オプションが利用できますので注18、注19、注20にてご確認ください。なお、注18、注19、注20のオプションを使用する場合はステアリングリモコンケーブルが分岐されているため、注13のKJ-Y101SC[㊞]は不要で、一部の本体に同梱しているステアリングリモコンケーブルは使用しません。また、これらのオプションとKK-Y201ST[㊞]との同時使用はできません。
- (注19) パノラマモニター対応カメラ付車に使用できます。パノラマモニターの映像信号をKK-D302BC[㊞]ではRCA端子で、KJ-D511BC[㊞]、RD-D202BCでは8Pコネクタ（AVIC-RL722-DC等に接続できる端子形状および配線仕様）で、RD-D201BCでは8Pコネクタ（AVIC-CL912IV/RL912等に接続できる端子形状および配線仕様）で、RD-D101BCでは5Pコネクタ（2016～2018年モデルのサイバーナビ等に接続できる端子形状）で出力することが可能となります（但し、RD-D101BCは品薄につき、在庫切れになる場合があります）。なお、[カメラビュー表示] 対応モデルであれば、シフトレバーがR以外でも、車両側スイッチでのパノラマモニター映像出力と本体側でのカメラビュー表示切換えとで表示が可能となります（非対応モデルではシフトレバーがRの場合のみ表示します）。
- (注20) [車両スイッチ簡易連動] がある楽ナビでは、KJ-D511BC[㊞]の使用をお奨めします。8Pコネクタの茶色線を配線すれば、車両側スイッチを押すだけでカメラビュー表示と連動させることが可能になります。なお、KK-D302BC[㊞]を使用する場合は、ナビ同梱のカメラ端子変換コネクタ（8P）の茶色線を延長加工したうえで配線が必要となります。

※（注21）以降の注記文章は次ページにあります。


ムーヴ（R7/6～現在）

- (注21) 純正ナビ装着用アップグレードバック付車に使用できます。純正バックカメラに電源を供給し、映像信号をKK-D301BAⅡ[®]ではRCA端子で、RD-D202BCでは8Pコネクター（AVIC-RL722-DC等に接続できる端子形状および配線仕様）で、RD-D201BCでは8Pコネクター（AVIC-CL912Ⅳ/RL912等に接続できる端子形状および配線仕様）で、RD-D101BCでは5Pコネクター（2016～2018年モデルのサイバーナビ等に接続できる端子形状）で出力することが可能となります（但し、RD-D101BCは品薄につき、在庫切れになる場合があります）。
- (注22) KLS-D805D[®]は8V型カーナビゲーションを取付けるための車種専用の取付キットです。専用パネル（ピアノブラック）、専用ブラケットの他、ダイレクト接続コネクター（10P/6P/5P）、車速信号変換コネクター（24P→20P/5P）、ネジ類等が同梱されています。なお、取付けの際には車両側の一部加工が必要となります（詳細は取付キットの取付説明書をご参照ください）。

〔取付キット類の主な付属品の記号〕

	ダイレクト接続コネクター		アンテナ変換コネクター（HFC）
	配線コネクター （3電源、フロントスピーカー、リアスピーカー）		アンテナ変換コネクター（GT）
	配線コネクター （3電源、フロントスピーカー）		アンテナ変換コネクター（CE）
	専用パネル、または窓口左右の隙間を埋めるパネル		ステアリングリモコンケーブル、または ステアリングリモコン用ミニプラグ

〔オプションの記号〕

	オプション欄にこの記号がある場合は、別売のステアリングリモコンアダプター、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。
---	---

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報（PDF）の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	PRS		カスタムフィット								注記 B	ボックス タイプ	ユニットタイプ						サテライト				
			TS- Z900PRS	TS- V174S	TS- C1740S C1740 F1750S F1750	TS- C1640S C1640 F1650S F1650	TS- F1050S F1050								TS- X210 X170	TS- A6971F	TS- A1671F	TS- A1371F	TS- G1010F	TS- E1010	TS- STH1100	TS- STX510 STX510B	TS- STX710AS		
5ドア	Fドア		×	×	×	◎	×																		
	インナー バッフル	①	×	×	×	回														×	④	×	④	×	④
	後席側面	②③	×	×	×	◎																			
<div>注記</div> <div>① インナーバッフルUD-K629（希望小売価格12,100円、税込、2個1組）の使用が可。車両側にタッピンググロメットが装着されている場合は、タッピンググロメットを取外して取付けます。</div> <div>② 純正リアスピーカー付車の場合に取付可（純正リアスピーカーなし車は、車両側にタッピンググロメットが装着されていないと思われるため除きます）。</div> <div>③ インナーバッフルUD-K629は、前方の取付穴の裏側が二重鉄板になっているため使用不可。</div> <div>④ 全車標準でSRSカーテンシールドエアバッグが装着されているため、サテライトスピーカーは取付不可。</div>																									

〔PRS／カスタムフィットスピーカーの記号〕

◎	取付可（スピーカーに付属のコネクター使用）	⊕	取付可（別売の配線コードでの配線が必要）
◇	取付可（スピーカーに付属のブラケット等使用）	⊞	取付可（別売の「カースピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
□	取付可（別売の「カースピーカー取付キット」使用）	⊞	取付可（別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
回	取付可（別売の「インナーバッフル」使用）	×	取付不可
◎	取付可（配線加工が必要）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
◆	取付可（スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要）		

〔ボックスタイプ／ユニットタイプスピーカーの記号〕

◎	取付可	⊕	取付可（別売の配線コードでの配線が必要）
●	取付可（鉄板加工が必要）	⊞	取付可（スピーカーに付属のスピーカーを使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
△	取付可（別売のUD-K125使用）	×	取付不可
▲	取付可（別売のUD-K125使用で、鉄板加工が必要）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(×)	取付不可（サードシート未使用時に限り取付可）
		×	取付不可
△	条件付きで取付可（注記参照）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報（PDF）の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。